

鏡野町シニアスクール、毎日が充実

～ともに学ぶ喜び、交流の楽しさ、生徒からもらう若さ～



理科 手作り実験に集中



音楽 富中で地域の人や生徒と一緒に

全国的にも先進的なシニアスクールが鏡野町に開校して5年目です。13名のシニア生は週2日火曜日と金曜日に鏡野中学校に通学し、中学生と同じ屋根の下で学ぶことにより充実した時間を過ごしています。

先生自作の実験用具で天気や電気のことなどを学ぶ理科。平安や鎌倉の時代に心いざなわれる古典。EUを理解するためにギリシアの歴史から始まった世界史。季節の歌や唱歌を正しい発声法で習う音楽。今年は「般若心経」の世界を学んでいる仏教学。そのほか文学・俳句・書道・美術・絵手紙・体育など多くの教科を学んでいます。文化祭では生徒や保護者を前に緊張の合唱でした。上齋原、富地区（今年度は奥津地区では希望者がありませんでした）に出かけ、地域の方とも学習を通して交流を深めています。

初めて知ること、分からないことは質問すること、仲間とともに学ぶこと。こんな「学ぶ喜び」を体験しています。また、中学生たちからはあいさつや声かけ、交流会などで元気と若さをもたらしています。シニア生は、毎日、充実した時間を過ごしています。

21年度の募集は、4月に行われます。

緊急情報提供

肉骨粉に関する もうけ話にご用心!

「肉骨粉を酵素によって無害化する技術が開発された」とか、「国が肉骨粉を売却するので、この機械を買って焼却に協力すればもうかる」とか、「商社が保管している100万トンの肉骨粉があるので、焼却に協力すればもうかる」と言って、一般消費者や中小企業経営者から出資金をだまし取ろうとするケースが全国で発生しています。

しかし、これらは根も葉もないウソです。このような話が持ちかけられた場合には、次に記すところに問い合わせるなどして内容をよくご確認の上、安易に出資しないようご注意ください。

(お問合せ先)

農水省消費・安全局畜産水産安全管理課

☎03-3502-8111 (内線4546)

担当 飼料安全基準班

マイバッグ運動に ご協力ください

マイバッグ運動とは、買い物の際にマイバッグ（買い物袋）を持参して、スーパーなどのレジ袋をもらわないようにする運動のことです。



↓↓マイバッグの持参により↓↓

◎ごみを減らすことができます!

レジ袋の年間消費量は全国で約300億枚とされています。買い物の際マイバッグを持参すると、レジ袋をもらわなくて済みます。結果としてごみとして捨てられるレジ袋が減り、ごみの減量化につながります。

◎資源の節約になります!

一枚のレジ袋を作るために、原料として約20ミリリットルの石油が必要です。レジ袋の使用を減すことは、その分の石油の節約になります。

マイバッグを持参することは、誰にでも簡単にできることでありながら、ごみの減量と同時に資源の節約につながる環境にダブルでやさしい運動です!

担当 町民環境課 小椋 ☎0868-54-2984